

各 位

会 社 名 クリナップ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 井上 強一
 (コード番号 7955 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経理部長 田中 仁
 (TEL. 03-3894-4771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 10 月 31 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期（自平成 19 年 4 月 1 日至平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期業績予想数値の修正（自平成 19 年 4 月 1 日至平成 20 年 3 月 31 日）

(連結)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (平成 19 年 10 月 31 日発表)	114,200 ～118,200	△800 ～380	△900 ～300	△1,800 ～△600
今回修正予想	113,200	△1,400	△1,400	△3,200
増減額※	△1,000	△600	△500	△1,400
増減率(%)※	△0.9	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	122,781	4,139	3,962	1,865

(個別)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (平成 19 年 10 月 31 日発表)	111,000 ～115,000	△1,050 ～80	△800 ～330	△1,600 ～△370
今回修正予想	110,000	△1,600	△1,300	△3,000
増減額※	△1,000	△550	△500	△1,400
増減率(%)※	△0.9	—	—	—
前期実績 (平成 19 年 3 月期)	119,582	3,211	3,255	1,438

※増減額、増減率は前回発表予想の下限から計算しております。

2. 修正の理由

通期の見通しにつきましては、平成 19 年 10 月 31 日に平成 19 年 6 月 20 日施行の改正建築基準法による新設住宅着工戸数への影響度合いが予測しがたく、レンジ形式での開示をしておりました。しかしながら、第 3 四半期における予測を超える新設住宅着工戸数の減少、リフォーム需要の不振もあり、主力の高級品クラスのシステムキッチン「S.S.」および中・高級品クラスの「クリンレディ」を平成 19 年 9 月にフルモデルチェンジし需要喚起に努めたものの、期待された効果には至っておりません。年明けも住宅設備機器需要は非常に低調な状況が継続しており、加えて米国経済の先行き不安などによる景況感の悪化も含め、住宅設備機器市場の回復には、なお時間がかかるものと思われま。

以上の結果、課税所得の減少による繰延税金資産の取崩しも考慮し、平成 19 年 10 月 31 日発表の通期業績予想を下方修正させていただきます。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上